



せのおひろゆき  
妹尾博之議員

### 企業誘致へ用地確保と 奨励金充実を

**議員** 企業誘致には用地確保が必要である。市内には港町工業用地があるが、状況をたずねる。

**市長** 現在、県と連携しながらPRし、関係者へトップセールスも行ってはいる。

**議員** 企業独自の立地のため用途区域変更の考えはあるか。また、諸施策の活用状況はどうか。

**市長** 現在、茂平地区の旧調整区域の一部を準工業地域へ用途指定するよう準備をしており、今後規制緩和を図っていく。奨励金制度では、住宅用地に目が向きがちだが、新たな工業立地に対する奨励金を考えるべき時期に来ていると思っている。



### 空き家撤去に補助で 新築促進を

**議員** 空き家問題、特に危険家屋については、安全面から度々話が出るが、人口増という面から考えた時、空き家撤去に補助制度を作り、家の新築をするための土地を確保し、流動化を図っていくべきだと考えるが。

**市長** 市の若手職員からもそういった意見が出ており、現在検討を行っている段階である。

**議員** リフォームに対する助成の利用は非常に多い。古いものをリフォームして活かすとともに、使えないものについては更地を作っていくということが大切であるので、ぜひ進めていただきたい。



もりおかさとこ  
森岡聡子議員

### 介護者も安心できる 在宅福祉を求め

**議員** 財源と人材が限られる中、介護を支える仕組みの状況と課題をたずねる。

**市長** 地域の力が重要であり、介護予防・日常生活支援総合事業の平成29年4月からの実施へ向けて関係団体と協議しながら準備を進めている。

**議員** 本市の介護休暇、介護休業、介護離職の現状と課題は何か。

**市長** 家族の介護を行う職員が増えている。総合相談業務や介護休業等、制度の周知も図ってまいりたい。

**議員** 認知症を含む介護を必要とする人の介護者の状況と、男性介護者支援をたずねる。



**市長** ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等が支援体制を整えている。地域から孤立させないよう取り組んでまいりたい。

**議員** ボランティア活動をポイント制にし、サービスがうけられる仕組みづくりをしてはどうか。

**健康福祉部長** 検討していかないといけないと考えている。

### 障害者差別解消法施行 当事者の声を生かせる体制を

**議員** 平成28年4月1日に施行される本法のポイント、指針の作成等をたずねる。

**市長** 具体例や合理的配慮の好事例等を織り込んだ対応要領を作成してまいりたい。

